

会員企業紹介

中国地域の

# “輝業”

(敬称略)

## 長州産業株式会社

### ● 経営者からのメッセージ



代表取締役社長  
岡本 要

設立は1980年、住宅関連機器の製造・販売からスタートし、当初から他では真似のできない独創的な技術を持ち、先端技術を駆使して社会に貢献する「技術維新」を目指しながら、社員が誇りを持てる会社にするを理想形として30有余年事業に携わって参りました。企業は環境の変化に対応して生きる生き物であり、常に社会の要望に応え、陽の当たる産業への参入を行い、百年企業を目指して邁進して参ります。

### ● 事業内容を教えてください

当社は、設立5年目にして大手半導体製造装置メーカーと業務提携し、半導体装置関連事業への参入を果たしました。その後も最先端の真空・メカトロ技術の蓄積を図り、高いレベルの特殊技術を持つ研究開発型企业へと成長しました。当社は、これまでに培ってきた真空技術を基に、有機EL製造装置や半導体製造装置、太陽電池の製造を可能にし、ハイテク機器分野とエネルギー機器分野の2つの事業を柱としています。

### ● セールスポイント（商品など）を教えてください

現在の主力製品は、単結晶シリコン型の太陽光発電システムであり、9インチ単結晶シリコンインゴットの引き上げから、ウエハのスライス、セル製造、モジュール組立から販売、据付までを一貫して行う体制を構築している国内では数少ないメーカーの一つであります。156mm角基板太陽電池セルでは世界最高水準の変換効率21.6%を実現し、再生可能エネルギー特別措置法の成立により、太陽光発電の導入、設置が飛躍的に増えるなか、海外勢の低価格攻勢に負けないように品質で勝負し、太陽光発電業界の発展に貢献しています。

### ● 特に力を入れていることを教えてください

ハイテク機器分野では、超高真空技術をベースに、オリジナルのメカトロ機器の開発に力を注いでいます。また、次世代のディスプレイや照明で有力候補とされる有機EL蒸着技術が認められて、国家プロジェクトである「次世代大型有機ディスプレイ基盤技術の開発」事業や「次世代高効率・高品質照明の基盤技術開発」事業にも参画しています。

エネルギー機器分野では、「よりクリーンな生活環境の実現」をテーマに家庭用・公共産業用太陽光発電システムの提供を行うほか、家庭用の新しい蓄電システムやエネルギー源の研究に力を入れています。

### ● プロフィール

- ・創業 昭和55年（1980年）10月8日
- ・所在地 山口県山陽小野田市新山野井3740
- ・連絡先 0836-71-1033
- ・代表者 代表取締役社長 岡本 要
- ・社員数 629名



中国電力福山太陽光発電所  
(長州産業製太陽電池モジュール採用)